

競技・審判上の注意

[全般的事項]

1. 本大会は、2026年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程によりおこないます。
スコアリングについては、15点×3ゲームマッチで行います。
インターバルにおいては、8点で60秒を超えない、ゲーム間は120秒を超えないインターバルを取ることができます。ファイナルゲームは8点でチェンジエンスを行い60秒を超えないインターバルを取ることができます。
スコアが14点オールになった場合には、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となります。また、スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームでの勝者となります。
2. 競技の服装は、大会運営規程第23条・24条の規程によります。ユニフォームの背面には、必ず上段に学校名下段に府県名を読み取りやすい日本文字で明記してください。文字の色は上衣に鮮明に映えるものとします。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒色または濃紺色とし、必ず四隅を止めておくこと。
3. 選手は必ず来場時に「受付」を済ませてください。
4. マッチ(試合)のアナウンスがあれば速やかにコートに入ってください。
5. 整列時は、対戦相手と審判に握手をして挨拶をした後、トスを行ってください。その後、2分間の練習を行います。
ダブルスはパートナーと、シングルスは対戦相手と行ってください(単の場合におけるウォームアップに必要なシャトルは主審が用意します)。
6. マッチの進行状況に応じて、予定されたマッチの開始時刻やコートを変更することがあります。コールには十分注意してください。
7. マッチが連続する場合は下記のように時間を空けて次のマッチを行います。
〈学校対抗〉学校対抗が連続する時は、20分とします(団体戦内のマッチが連続する場合は10分)。
〈個人対抗〉個人対抗(単・複)が連続する時は、15分とします。
8. 監督・コーチ席は、各コート後方に2席設けてあります。選手のチェンジエンスに合わせて場所を移動してください。また、監督・コーチ・外部コーチは承認された者(IDカードを交付された者)のみ認めます。
※男子(女子)選手の監督・コーチは、同じ学校的女子(男子)選手のコーチをすることができます。
選手については、性別に関係なく、同じ学校の選手のコーチをすることができます。いずれの場合も、別途申請の必要はありません。
9. マッチ中のインターバルは、競技規則第16条第2項の規程によります。インターバル中のコート周辺でのアドバイスは2名以内です。また、監督・コーチは、「20秒」のコールがなされたら速やかにコートから離れてください。
10. フロアー内での通信機器(iPad、携帯電話など)の使用・持ち込みを禁止します。
11. 次のような行為は警告対象です。

- (1)サービス時、サーバーやレシーバーが意図的に長い間を取ることを。
 - (2)シャトルの羽を折ったり、広げたりする行為。
 - (3)インプレー中にコーチなどからのアドバイスを受けること。
 - (4)汗ふき、靴ひもの締め直しなどで、故意にプレーを中断すること。
12. 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められません。判定に対し疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に「質問」をすることができます。ここで質問ができる者とは、団体戦においては当該選手と監督、個人戦においては当該選手に限ります(監督は「ID カード」を必ずつけてください)。
13. 競技中の汗ふきや水分補給は、原則主審の許可を得てください。ただし、瞬時の汗ふきについては、その限りではありません。コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しませんので、バッグ等を主審側コートサイドに置き、汗ふき用のタオル・予備のラケット・水分補給用の容器は各自のバッグに収納してください。容器は、スクイズボトル・ペットボトルなど、倒れてもこぼれないもの(蓋付き)としてください。缶・紙パック類は禁止します。
14. 競技フロアーへのクーラーボックスの持ち込みは認めません。
15. 審判について
- (1)個人戦においては、主審・線審・得点表示係は、すべて主管者で行います。
 - (2)団体戦においては、1部の試合では、主審・線審・得点表示係は、すべて主管者で行います。
2部において、線審は主管者で行います。よって主審と得点掲示は相互審判とします。
 - (3)会場ルールは特に設けません。
16. その他
- (1)シャトルを交換する場合は、必ず主審の許可を得てください。
 - (2)その他大会運営上の注意事項については、大会本部の指示に従ってください。

[学校対抗に関する事項]

1. 1部の団体戦は、2複3単で行います。複・複・単・単・単(第1単は複及びその他の単を、また、複と複は兼ねられない)の順に行い、勝敗決定後は打ち切りとします。
2部の団体戦は、2複1単で行います。
2. 団体戦は、1部の全マッチ2コート並行して行います。マッチの進行状況により、開始時刻やコートの変更、もしくは3コート並行して行うことがあります。その際、同一選手が連続してマッチをする場合のインターバルは10分以上とします。
2部の試合は1コート進行で行います。
3. 監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は、2部は20日の10:30までに受付時に提出、1部は21日の9:00の受付時に提出してください。それをもって最終のものとし、以後の変更は一切認められません。なお、変更は受け付けますが、追加は認められません。
4. 各チームの初戦のオーダー用紙は、受付で配布します。次の試合のオーダー用紙は、主審から受け取ってください。オーダー用紙はオーダー提出用封筒に入れて、放送等で指示があった時間にオーダー交換所に遅れないよう提出してください。オーダー用紙の交換は、オーダー交換所で両校の監督が揃って同時に行います。

5. 定時(指示のあった時刻)までにオーダー用紙の提出がないときには「棄権」とします。
6. ベンチに入ることができるのは、エントリーされた者(コーチ・マネージャー含む)のみとします。
7. 組み合わせ番号の先番チームは主審に向かって右側のベンチに、後番のチームは左側のベンチに入ってください。
8. 団体戦開始における練習は以下とします。
1部は2分間、2部は5分間の練習を認めます。
9. コートサイドにコーチ席を2席設けます(IDカードを配布された者で各校2名以内を着席可とする)。

[個人対抗に関する事項]

1. 選手の変更はいかなる場合でも認められません。
2. 組み合わせ番号の先番選手を、各コート主審に向かって右側のベンチ(サイド)とします。
3. コートサイドにコーチ席を2席設けます(登録された監督、コーチ以外は所定の届けが必要)。